

エポキシ樹脂系塗り床材 ロンジーフローアー



工業用 家庭用には使用しないでください。

本商品は一般工業用途向けに開発されたものです。商品のご使用に際しては、以下の点をご承諾ください。

- 本書に記載している技術データは、当社規定の試験方法による実測値の一例であり、保証値ではありません。また、本書で紹介している用途は、いかなる知的財産権にも抵触しないことを保証するものではありません。
- ご使用に際しては、当該用途に使用することの妥当性・安全性について必ず事前確認いただき、それに伴う全ての責任と危険をご負担ください。なお、体内への埋込・注入又は残留する恐れのある医療用インプラント用途には絶対に使用しないでください。
- 商品の誤った取扱いによる傷害及び損害については、当社では責任を負いかねます。ご使用になる商品の性質・使用方法が不明な場合は、絶対に使用しないでください。
- 商品の安全情報詳細については、安全データシート（SDS）をご確認ください。SDSの入手方法につきましては、当社営業所又はお客様相談室にお問い合わせください。
- 本書の記載内容は、当社独自の判断で変更する場合があります。

※本カタログに記載された内容は予告なく変更する場合があります。

発売元

一滴のところで未来をつくる

スリーボンドユニコム株式会社

□ 本社 東京都新宿区西新宿2-4-1新宿NSビル8F

〒163-0808 TEL03-5323-8610(代) FAX03-5323-8611

□ 事業所

仙台支店	〒984-0011 宮城県仙台市若林区六丁の目西町8-8	TEL 022-287-2977	FAX 022-287-2987
東京支店	〒223-0057 神奈川県横浜市港北区新羽町1937	TEL 045-642-5150	FAX 045-544-7551
名古屋支店	〒468-0052 愛知県名古屋市天白区井口1-501	TEL 052-806-3377	FAX 052-806-3337
大阪支店	〒577-0027 大阪府東大阪市新家中町8-8	TEL 06-6618-6680	FAX 06-6618-6730
福岡支店	〒812-0016 福岡県福岡市博多区博多駅南4-11-33	TEL 092-412-3456	FAX 092-412-3444

お求め、お問い合わせは



800023 '19/11/2000CL

下地を選ばず、どのような床でも施工可能。 短時間で床を見違えるように美しくリフレッシュします。

強度、美観、施工性、経済性など、床材には数多くの条件が求められます。「丈夫だが美しい」「ローコストだが長持ちしない」など、一長一短な素材が多い中、ロンジーフローアはより総合的なバランスの良さを重視して開発された床材です。多彩な機能は求められる諸条件を満たし、抜群の性能を誇ります。



抜群の強度

床の耐荷重性を示す圧縮強度は、コンクリートの約3~4倍。衝撃や摩耗に強く、ハードな環境にぴったりの床材です。



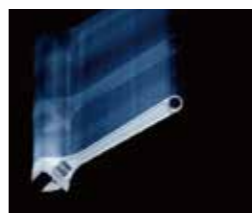
すぐれた耐油・耐水・耐薬品性

油やガソリン・薬品などにすぐれた耐久性を発揮。油汚れが激しく、水、洗剤などを多用する環境に最適です。



耐衝撃性を高めた独自の工法

ロンジーフローアは、大変強靱なトップコートからなる複合構造により、他のエポキシ系床材と比べ、格段に耐衝撃性を高めました。



良好な補修性

ロンジーフローアは、万一破損した場合にも補修が簡単。エポキシ樹脂の強力な接着力により、元どおりのフラットな床に復元できます。



スピード施工

作業効率を重視した工法と、専用の下地処理機械によって、スピーディな施工を実現。工場休業による機会損失が、大幅に削減できます。



どのような下地にも施工可能

新設はもちろん、油汚れや凹凸の激しい床への改修工事にもしっかり対応。万全の下地処理と高度な技術によって、どのような下地にも施工可能です。



施工前



施工後

豊富で鮮やかなカラー

美しいカラーは、床を個性的に、魅力的に演出します。デザインやカラーの選択も自由で、CIカラーなどの指定にも対応します。



ノンスリップ仕上げ

ニート工法 エポキシ樹脂/骨材

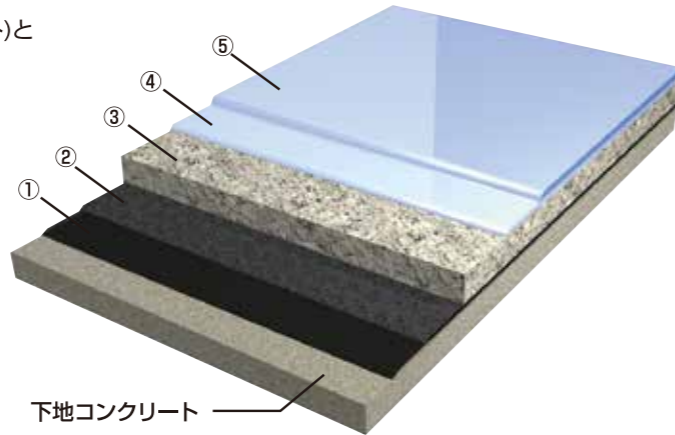
トップコートと同材料などを塗布後、珪砂などの骨材を均一に散布し、硬化後に再度塗布する一般的なノンスリップ工法です。強い防滑効果が得られますが、仕上がりにムラが発生する場合があります。



ロンジーモルタル工法 - 標準仕様 (艶あり仕上げ)

標準膜厚: 6mm

改修工事に適応し、既存の床表面を専用の下地処理機械にて数ミリ程度研磨又は、はつり除去することを前提とします。その後、下地の状態に適したプライマーおよびタックコートを塗布し、エポキシ樹脂モルタルにて下地の凹凸を平滑になるよう修復します。樹脂モルタルはエポキシ樹脂と乾燥珪砂を混ぜ合わせて調合した不陸調整材で、硬化後は通常のコンクリートの約2倍の圧縮強度を得られる他、衝撃やクラックへの追従性にも優れています。また、下地コンクリートに含まれ、床材にふくれ、剥がれなどの悪影響を及ぼす水分(水蒸気)に対しても、多孔質であるモルタル層に水分を吸収することで、その圧力を緩和し、剥がれ、ふくれなどが起こりにくい構造となっています。その後、多孔質である樹脂モルタル表面をシールするため、シールコートを一層塗布し、仕上げ材(トップコート)として無溶剤型のエポキシ樹脂を塗布します。

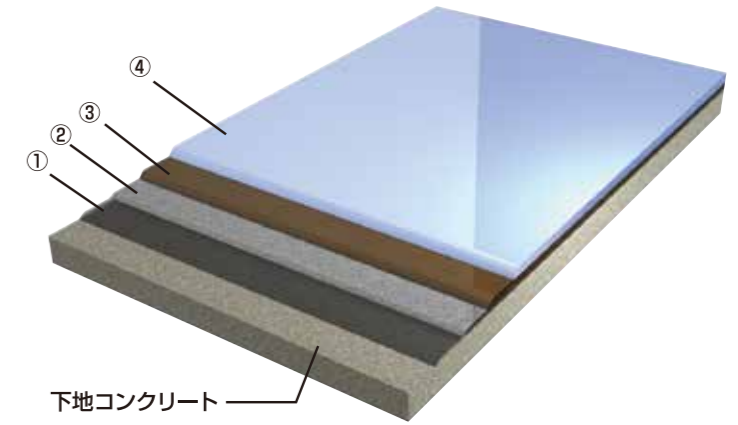


工 程	塗布方法
①プライマー	ローラー
②タックコート	ローラー
③樹脂モルタル	コテ
④シールコート	コテ
⑤トップコート	コテ

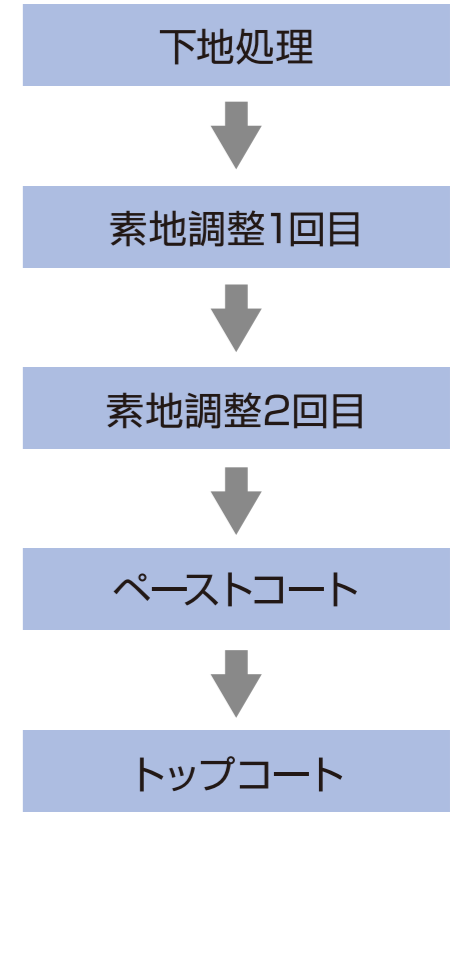
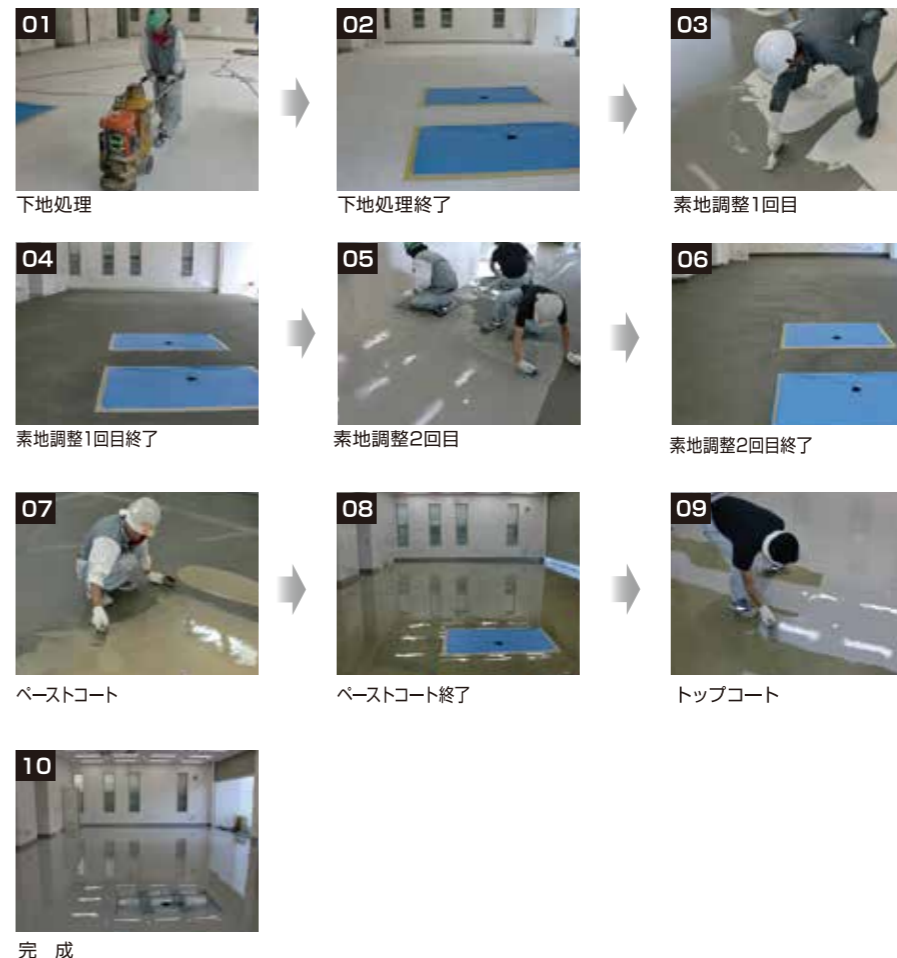
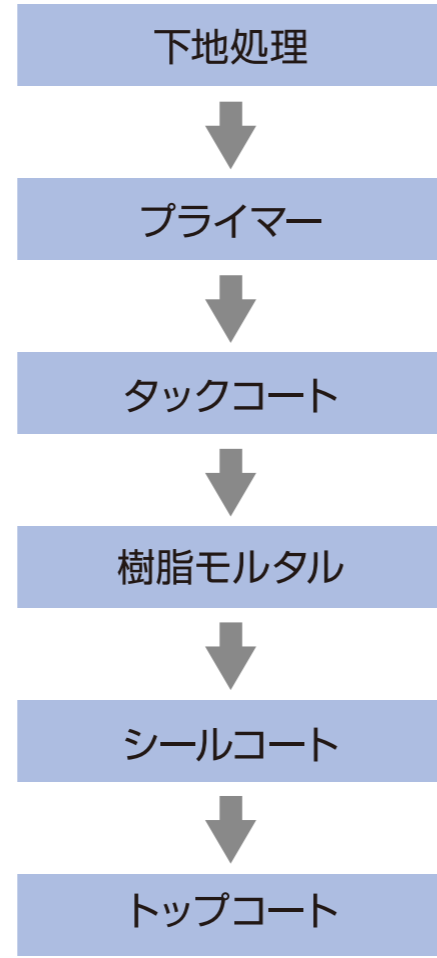
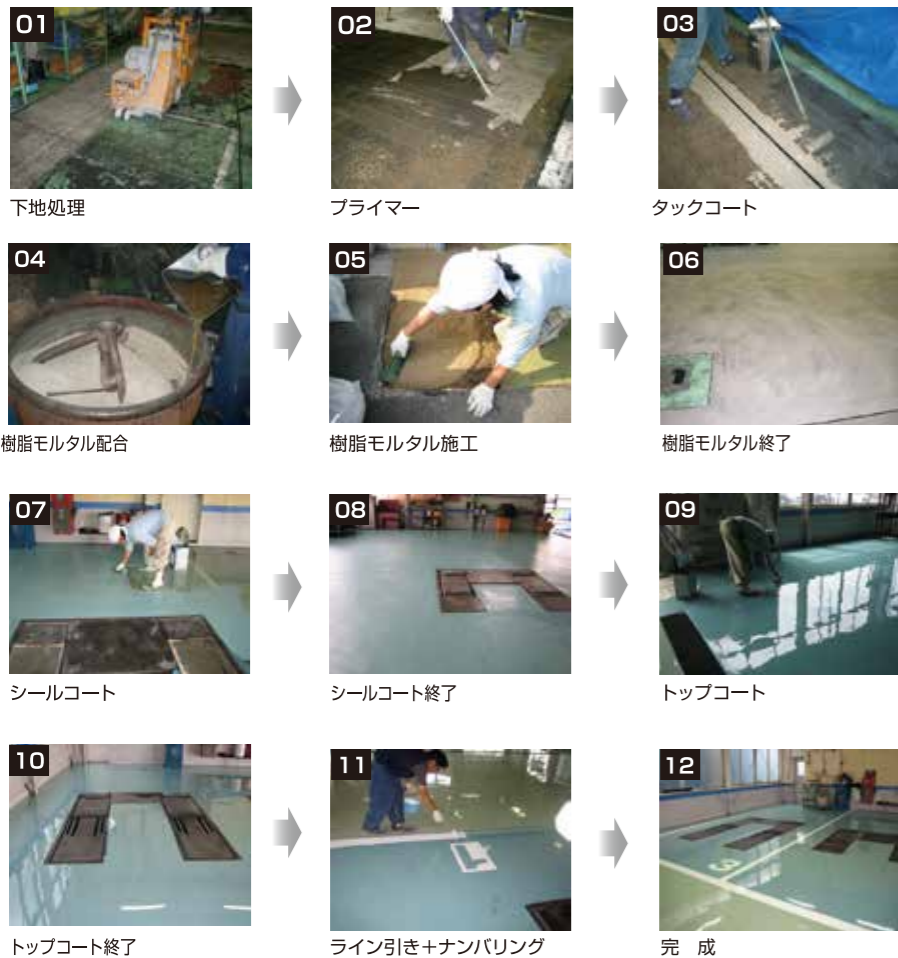
ロンジーペースト工法 - 標準仕様 (艶あり仕上げ)

標準膜厚: 2.5mm

コンクリート表面を専用の下地処理機械で研磨後、素地調整材を2度塗ります。素地調整材は水性エポキシ樹脂とセメント系骨材をブレンドした材料で下地コンクリートとの接着性に優れ、コンクリートに含まれる水分および地下より上昇してくる水分に対しても優れた防水効果を発揮し、床材の剥がれやふくれを防止します。その後、中間層(ペーストコート)を塗布し、仕上げ材(トップコート)として無溶剤型のエポキシ樹脂を塗布します。



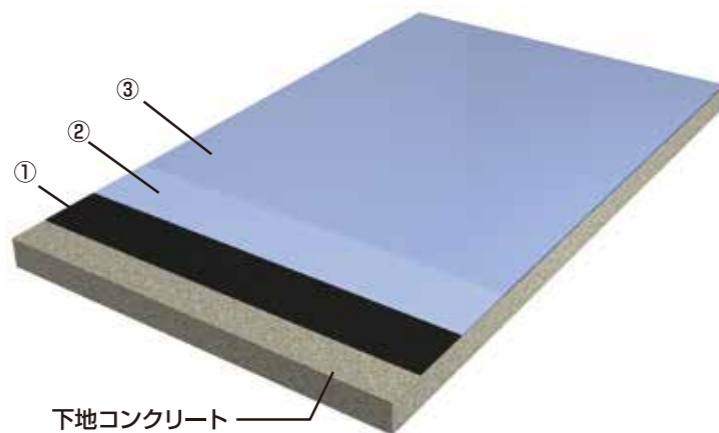
工 程	塗布方法
①素地調整	コテ
②素地調整	コテ
③ペーストコート	コテ
④トップコート	コテ



ロンジーコーティング工法 - 標準仕様

標準膜厚：0.2mm

溶剤型の2液性の低粘度のエポキシ樹脂を、ローラーで塗るだけで、コンクリート表面を鮮やかな色調に塗装することができます。一般の塗料に比べ、接着性・耐薬品性・耐久性にすぐれており、倉庫や部品庫など、防塵やカラーリング目的の用途に適しています。



工程	塗布方法
①プライマー	ローラー
②ミディコート	ローラー
③トップコート	ローラー



下地処理



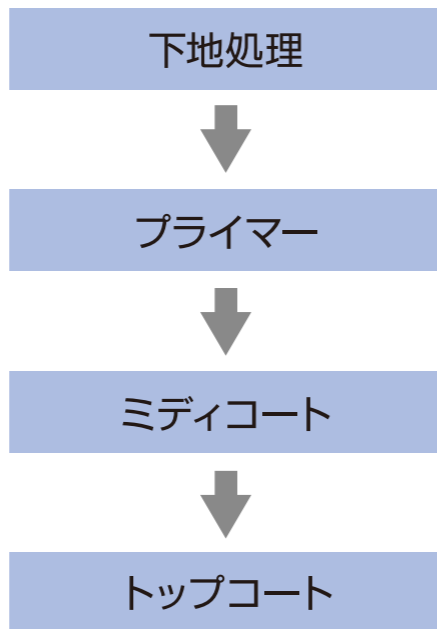
プライマー



トップコート2回塗り



完成



基本色

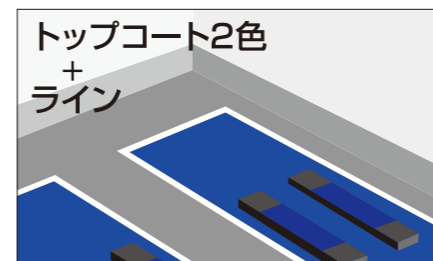


※印刷色のため現物の色とは多少異なります。

ライン・ナンバー入れも自由自在。3タイプの色分けでエリアを区分

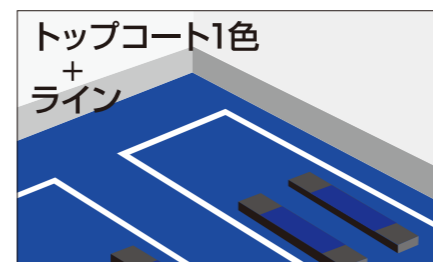
カラフルなロンジーフローアは、床を魅力的に演出します。たとえば自動車整備工場など、カラーの塗り分けによる通路区分や、ライン及びピットナンバーの表示、ノンスリップ加工など、さまざまなご要望に柔軟にお応えします。

スリーボンド仕様



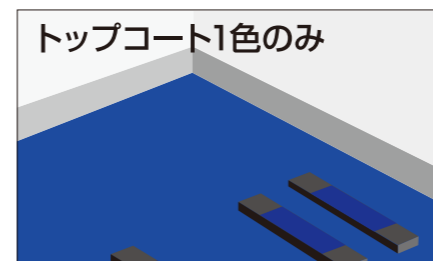
タイプA

ご指定のカラーを2色使用し、作業エリアや通路を色分けし、ラインにより区分するもっともカラフルな仕様。



タイプB

カラーを1色のみ使用し、ラインにより通路やピットを区分する、スタンダードな仕様。



タイプC

トップコートを1色のみを塗布する仕様です。必要に応じてライン等の追加も可能。(追加工事費別途)

+

各種オプション



ノンスリップ仕上げ

駐車スペース・スロープ等



ピットナンバー

各種タイプ・色を設定



各種表示

入り口表示・ロゴマーク

艶あり・艶なし仕上げ 比較例

艶あり仕上げ



ため、照明などの写り込みにより床面がうねっているように見えることがあります。

トップコートを艶あり仕上げにすると、エポキシ樹脂特有のすばらしい光沢が得られます。しかしながら、厳しい使用環境である工場においては、光沢の維持は難しく、徐々に光沢は失われ、最終的には半艶の状態となります。また、施工直後は光沢がありすぎるため、照明などの写り込みにより床面がうねっているように見えることがあります。

艶なし仕上げ (オプション)



トップコートを艶なし仕上げにすると、光沢のない落ち着いた感じの仕上がりととなります。光沢がないため、不要な写り込みがなく、床面は平滑に見え不陸がほとんど目立ちません。長期間使用しても見え方の変化がありません。